

會から

○幼兒繪本においで繪が主であることはいうまでもない。しかし、その繪にそえられている文字についても、充分意が拂われなければならないのに、それが不用意であつたり、用意の試みられてゐるものでも多く認識されていない風がある。ことばの研究の權威石井庄司氏が、この問題を取り上げられたことは、幼兒文化のため一つの問題として意義極めて深い。幼兒繪雜誌編集者は勿論、先生方と母達との精讀を要する貴重の教示である。

○平井氏のおやつの問題は、前號についでその實施成績の報告に入り、研究としても實際としても、教えられるところ極めて多い。○村山氏の母の講座についての詳細な考究は、この重要な問題の發展と有效なる企畫とについて、必讀の論文である。

○徳良氏の報告は、この當面の新問題について、貴重な實驗資料として、特に本誌から寄稿を乞うたもの。倉橋主幹の言葉にもある通り、教育の理想と現實との間に立つて、敬重を以て讀まなくてはならぬ報告である。讀者の中にも、これに關し、根本的に又實施的に種々の御意見のあることと信ずる。是非御所見を本誌の上に寄せられんことを、切に希望

してやまない。

○さて、毎々申譯もないことであるが、本誌の月々の發行が、種々の事情によつて、いつも遅延を重ね、その結果、本年度の第四十七巻は此の第十號を以て終ることになる。誌友諸氏の寛恕を乞うの他はない。

○では、御健康に本年を送られたと共に、新春更に一層の御健勝を以て、幼兒教育のために盡されんことを祈る。本誌も亦第四十八巻の筆を新たに、誌友の愛顧に酬いたい。

『幼兒の教育』編集

編集主幹

倉橋惣三

協力委員

牛島義友
及川ふみ
齊藤文雄
多田鐵雄
山下俊郎

(五十音順)

編集部員

丸山長治

日本幼稚園協會

幼兒の教育 第四十七巻 第十號

定價 金二拾圓也

昭和二十三年十月十五日印刷

昭和二十三年十月二十日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編集兼 發行者 倉橋惣三

東京都千代田區神田神保町二ノ四

印刷者 佐野眞一

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷所 明和印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町二ノ四

發賣所 株式會社 フレーベル館

電話九段(33)三九七一番

振替東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡べて發賣所「フレーベル館宛に願います